



安全データシート

1. 化学品 製品)及び会社情報

化学品 製品)の名称	ミストスプレー用潤滑オイル"アルティマ"
製品コード	16010220
整理番号一改訂番号	16010220-05
供給者の会社名称	田中インポートグループ株式会社
住所	大阪府大阪市中央区谷町7丁目2-2-203
連絡先	本社営業部 電話番号：06-6768-3173(受付時間：月曜日～金曜日 9:00～18:00) FAX番号：06-6762-3806 メールアドレス： info@semi-drycut.com
推奨用途及び使用上の制限	塗料等工業用途

2. 危険有害性の要約

GHS 分類区分

物理化学的危険性	引火性液体	区分外
	自然発火性液体	区分外
健康有害性	危険有害性分類の情報がない為、分類できない。	
環境有害性	危険有害性分類の情報がない為、分類できない。	
GHS ラベル要素	なし	

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の區別	化学物質
化学名又は一般名	植物脂肪酸メチルエステル Fatty acids, C16-18 and C18-unsaturated, methyl esters (C16-C18) and C18 Unsaturated alkylcarboxylic acid, methyl ester, Fatty acids, soya, methyl esters
別名	
CAS番号	6776238-3 (68919-53-9 も該当)
濃度又は濃度範囲	100 重量%
化審法官報公示整理番号	2-798 {脂肪酸 (C = 9 ~ 2 4) アルキル (C = 1 ~ 1 2) エステルとして}
安衛法官報公示整理番号	化審法を準用

4. 応急措置

吸入した場合	症状が発生したときには空気の新鮮な場所へ移動し、症状が発生したエリアの換気を行うこと。呼吸が困難な状態が続く場合は医師の診
--------	---



断を受けること。

皮膚に付着した場合

こすらないこと。接触箇所を少なくとも5分間水で流すこと。汚れた衣服は脱ぐこと。再使用する場合には、洗濯してから使用すること。刺激を感じた場合又は刺激が続く場合には、医師の診断を受けること。

眼に入った場合

こすらないこと。少なくとも5分間は水で丁寧に洗い流すこと。容易にはずせる場合には、コンタクトレンズをはずすこと。洗い続けること。刺激を感じた場合又は刺激が続く場合には、医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

口をすぐのこと。無理に吐かせないこと。医師の診断を受けること。

※意識を失っている人には何も与えないこと。気分が悪い場合は医師の診断を受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

一般的には、予想される通常の使用条件下で重大な危険を示すことは想定されていない。

吸入により、長時間ばく露すると刺激を引き起こすことがある。

皮膚への接触により、軽度の皮膚刺激を引き起こすことがある。

眼への接触により、わずかな刺激を引き起こすことがある。

摂取は有害であるか、または有害作用を生じる可能性が高い。

通常の使用条件下では慢性症状はない。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

棒状放水は炎を拡散させる可能性がある為使用しないこと。

特有の危険有害性

本製品は引火性であるとは考えられていない。また、爆発性ではない。通常の条件下では危険な反応は起こらない。危険な燃焼生成物として、一酸化炭素、二酸化炭素、アセトアルデヒド、ケトン及び炭化水素を生成する。引火性については、本 SDS 第 9 節を参照すること。化学火災に対処する際には注意が必要である。容器を冷却するために水噴霧または霧状水を使用すること。

特有の消火方法

化学火災に対処する際には注意が必要である。容器を冷却するためには水噴霧または霧状水を使用すること。

消火を行う者の保護

呼吸用保護具を含む適切な保護具なしでは火災区域に入らないこと。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

不必要な接触は避けること。適切な個人用保護具を使用すること。関係者以外の立入を禁止すること。清掃の際には適切な保護具を使用すること。着火源を取り除くこと。安全な場合には漏出をとめること。

換気すること。ばく露防止及び個人用保護具については、本 SDS 第 8 節を参照すること。

環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。下水道や公共水域への放出を防ぐこと。廃棄については、本 SDS 第 13 節を参照すること。



**封じ込め及び浄化の方法
及び機材**

下水や河川への流出を防ぐために、堤防や吸収材で漏出物を囲むこと。直ちに漏出物を清掃し、安全に廃棄物を処分すること。不活性物質で漏出物を吸収又は封じ込めた後、適切な容器に入れること。漏出時、管轄当局に連絡すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

情報なし

安全取扱注意事項

本製品を高温プロセスで使用する場合には、事前に安全な動作条件が確立され維持されるように徹底的に評価すること。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱うこと。飲食喫煙前及び作業場を離れる時には、石けん及び水で手やその他のばく露された部分を洗い流すこと。

保管

安全な保管条件

乾燥した涼しく換気の良い場所に保管すること。使用しない時には容器に封をしておくこと。元の容器に入れて保管すること。熱、火花及び炎から離して保管すること。充分な換気を行うこと。

安全な容器包装材料

情報なし

※本製品は消防法における危険物第4類第3石油類に該当する。消防法の基準に従うこと。

※本製品は低温により白濁あるいは凝固の可能性がある。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

日本産業衛生学会

設定なし

ACGIH(米国産業衛生専門家会議)

設定なし

OSHA(米国労働安全衛生局)

設定なし

設備対策

特に閉鎖された区域では、十分な換気を確保すること。ばく露の可能性のある場所には緊急時の洗眼器と安全シャワーを設置すること。

保護具

呼吸用保護具

JIS 規格などの公的機関の認可を受けた適切な保護マスクを使用すること。

手の保護具

耐薬品性保護手袋を着用すること。

眼の保護具

薬品用ゴーグル又は保護眼鏡を着用すること。

皮膚及び身体の保護具

耐薬品性保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観

澄明な琥珀色の液体

臭い

わずかなにおい



pH	情報なし
融点・凝固点	情報なし
沸点、初留点及び沸騰範囲	> 140 °C (284°F)
引火点	> 164 °C (327.2°F, ASTM D93)
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	情報なし
蒸気圧	< 1 mmHg (22°C)
比重(相対密度)	0.86 ~ 0.89
比重／密度	7.35 lb/gal
溶解度	情報なし
n-オクタノール／水分配係数	情報なし
自然発火温度	情報なし
分解温度	情報なし
粘度	3.8 ~ 5 cSt (40°C)
暈点	2.4°C (測定値)

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の条件下では危険な反応は起こらない。衝撃による爆発の危険は想定されていない。静電放電による爆発の危険性がある。
化学的安定性	推奨される取扱い及び保管条件下で安定している(本 SDS 第 7 節参照)。
危険有害反応可能性	危険な重合は起こらない。
避けるべき条件	直射日光, 極端な高温又は低温, 着火源
混触危険物質	強塩基, 強酸化剤
危険有害な分解生成物	熱分解により、一酸化炭素, 二酸化炭素, アセトアルデヒド, ケトン類及び炭化水素類(酸化)を生成する。

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	LD ₅₀ > 5,000 mg/kg (ラット)
経皮	LD ₅₀ > 5,000 mg/kg (ラット)
吸入	情報なし
慢性毒性	
経口	NOAEL : 1,000 mg/kg 体重/日 (ラット, 90 日間)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	皮膚への接触により、軽度の皮膚刺激を引き起こすことがある。
眼に対する重篤な損傷性	眼への接触により、わずかな刺激を引き起こすことがある。
又は眼刺激性	
呼吸器感作性又は皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	情報なし



生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性、単回ばく露	摂取は有害であるか、または有害作用を生じる可能性が高い。
特定標的臓器毒性、反復ばく露	吸入により、長時間ばく露すると刺激を引き起こすことがある。
吸引性呼吸器有害性	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	情報なし
残留性・分解性	残留性はなく、容易に生分解性である
生体蓄積性	本製品は生物蓄積性でない。生物に長期的な悪影響はない。PNEC(無影響濃度予測値)は導出されていない。 ※メチルアルコール(CAS 67-56-1): 生物濃縮係数(BCF) < 10 (Fish 1), Log Pow: -0.77
土壤中の移動性	情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄に関しては、国及び地方自治体の全ての法令規則に従って行うこと。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	非該当
TDG 国際連合危険物輸送勧告:	輸送に関しては規制されていない。
陸上輸送	DOT 米国運輸省: 輸送に関しては規制されていない。
海上輸送	IMDG 国際海上危険物規則: 輸送に関しては規制されていない。
航空輸送	IATA 国際航空運送協会: 輸送に関しては規制されていない。
国内規制	
陸上	消防法 危険物 第4類第3石油類
海上	海洋汚染防止法 有害液体物質 Y類物質 脂肪酸メチルエステル

15. 適用法令

労働安全衛生法(表示・通知対象物質)	非該当
化学物質排出把握管理促進法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	危険物 第4類第3石油類
海洋汚染防止法	Y類物質 脂肪酸メチルエステル



16. その他の情報

海外情報

- ・TSCA(アメリカ有害物質規制法)：登録済み
- ・DSL(カナダ国内物質リスト)：登録済み
- ・WHMIS(カナダ作業場危険有害性物質情報制度)：規制されていない。

引用文献及び参考文献

- ・海外供給元メーカーの原料の SDS(2015 年 5 月 7 日発行)

安全データシートの記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、出典等をよく検討されるか、試験によって確かめられることをお薦めします。なお、含有物・物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また注意事項は、通常的な取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。記載内容は情報の提供であって、保証するものではありません。